



『ふたごのカウボーイ』

フローレンス・スロボドキン^{ぶん} / 文
ルイス・スロボドキン^え / 絵
小宮^{こみや}由^{ゆう} / 訳 瑞雲^{ずいうん}舎^{しゃ} **933** 

ネッドとドニーは カウボーイごっこが^{だい}大好きです。ふたりが むちゅうになって あそんでいると いつのまにか まいごになってしまいました。

『いっぼんのきのえだ』

コンスタンス・アンダーソン^{さく} / 作
千葉^{ちば}茂樹^{しげき} / 訳 ほるぶ出版 **E** 

いっぼんのきのえだを、きみならなににつかう？いろいろな どうぶつが、じょうずに つかっているよ。




『今日からやろう』

お手伝いはわたしの仕事^{しごと} **2食事編**^{しょくじへん}
寺西^{てらにし}恵理子^{えりこ} / 作 汐文社^{しやうぶんしゃ} **590** 

お手伝い^{てつだ}をしてみよう。ごはんを炊^たいて、お茶碗^{ちやわん}にふんわり盛^もってみよう。よそい方で おいしさが変わ^かってきます。


『すずめのおくりもの』

安房^{あわなほこ}直子^{さく} / 作 菊池^{きくち}恭子^{きょうこ} / 絵
講談社^{こうだんしゃ} **913** 

とうふやさんに たくさんのすずめが、とうふをつくってほしいとたのみます。そして、とうふをつかって できあがったものとは。




『あたまをつかった小さなおばあさん』

ホープ・ニューウェル^{さく} / 作
山脇^{やまわき}百合子^{ゆりこ} / 画 松岡^{まつおか} 享子^{きょうこ} / 訳
福音館書店^{ふくいんかんしょてん} **933** 

こまったことが おこっても おばあさんなら だいじょうぶ。さて、どんなふうにあたまをつかって かんがえたのかな？ほかにシリーズのほんがあります。




『テレビのずるやすみ』

村上^{むらかみ} しいこ / さく
長谷川^{はせがわ} 義史^{よしふみ} / え PHP研究所^{けんきゅうしょ} **913** 

みんなには なつやすみがあるけれど、テレビにおやすみはないね。うらやましくなったテレビが とうとうずるやすみをしたよ。どうなるかな。




『だんだんできてくる1 道路』

フレーベル館 **510** 
道路^{どうろ}はどうやってつくるか知^しってる？おなじ場所^{ばしょ}から見ていたら、ほら！だんだん できてくる！




『トムと3時の小人』

たかどの ほうこ^{さく} / 作
平澤^{ひらさわ} 朋子^{ともこ} / 絵 ポプラ社 **913** 
古道具屋^{ふるどうぐや}で、つとむは赤い表紙^{あかひょうし}のおもしろそうな本^{ほん}を見つけます。1冊の本^{ほん}からはじまる、少しふしぎなお話^{はなし}。



『プールのひは、おなかいたいひ』

ヘウォン・ユン^{さく} / 作 ふしみ みさを^{やく} / 訳
光村教育図書 **E** 
どようびは、プールのひ。いつもおなかが いたくなるので はしっこから みていただけれど、きょうは せんせいと いっしょにはいってみることにしました。

